



野口憲一
Kenichi Noguchi

画面と向き合う中で追求される描く楽しさ、発見する喜び。氏が描くのは視覚情報に囚われない存在そのものであり、内面との対話から浮かびあがる本質的な「何か」を捉える試みでもあります。その探求の中で生まれる色や形、線の響き合いは、この世の途方もない果てしなさを感じさせ、全てを包み込むような深い慈愛に満ちています。

1949年 愛媛県 新居浜市に生まれる
1970年 新居浜市展20周年記念賞受賞
1974年 愛媛県展初出展 以降春・秋連続出展
1976年 創元展初出展以降連続出展
1978年 愛媛県展推奨受賞
1979年 愛媛県展県議会議員賞受賞・新居浜市市長賞受賞
創元会文房堂賞受賞

1983年 愛媛の作家秀作展出展
1984年 愛媛県展特選受賞
1985年 愛媛県展推奨受賞
1988年 愛媛県展増川記念賞受賞
1989年 創元会会員推挙・愛媛県美術会会員推挙
1997年 第3回西条「まちが美術館」展金賞受賞
1998年 第16回伊豆美術祭絵画公募展入選
北の大地展ビエンナーレ佳作賞受賞

2002年 新居浜市展審査員
2009年 愛媛県展審査員
2010年 愛媛現代美術家集団会員
新居浜市役所定年退職
新居浜市立郷土美術館館長(2016年まで)

2011年 創元会審査員
創元展 鈴木千久馬賞受賞

2013年 愛媛県展審査員・創元会愛媛支部長(2017年まで)
2015年 創元会審査員
えひめ郷土画人展出展

2016年 愛媛県展審査員
子規堂前画廊個展(愛媛/松山)

2017年 野口憲一自選展(愛媛/新居浜・あかがねミュージアム)
野口憲一個展(愛媛/新居浜・Gallery+Cafe 木星舎)

現在:(一般社団法人)創元会会員、愛媛県美術会
会員、愛媛現代美術家集団会員

【作品収蔵】愛媛県内各地公共施設



《景》2016年



《原風景》2015年



《青い風景》2019年



《白と黄色のコンポジション》2019年

Up And Coming展Ⅱ

輝け！えひめの挑戦者たち

関連イベント: 出展作家による
ギャラリートーク

7月14日(日) 14:00~15:00 野口憲一、大場咲子
8月 4日(日) 14:00~15:00 野口憲一、近藤英樹
事前申込不要。入場料のみでご参加いただけます。

次回展覧会: 坪島土平展

2019年9月15日(日)~10月27日(日)



アクセス

◆JR松山駅から市内電車にて松山市駅へ、伊予鉄バス北条行き「内宮/バス停」、又は「花見橋/バス停」下車 徒歩約15分
◆松山空港から約11km ◆松山I.C.から約16km ◆今治I.C.から約35km

MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1
TEL089-978-6838 FAX089-978-0323
<http://www.miuraz.co.jp/miurart>
E-mail:miurart@miuraz.co.jp

駐車場:30台と土・日・祝日は臨時駐車場(三浦工業
福角駐車場約250台)をご利用いただけます。

Up And Coming展Ⅱ

輝け！えひめの挑戦者たち

Up And Coming展は、
ARTに果敢に挑む作家たちの未来の飛躍と、
郷土の芸術の発展を目指し、
愛媛ゆかりの作家をご紹介します。

2019年
7月14日(日) - 9月1日(日)

休館日:月・火曜日(祝日は開館)
開館時間:午前9:30~午後5:00(入館は午後4:45まで)
入場料:一般600円(前売り400円)、高大生300円、中学生以下無料
※65歳以上の方は年齢確認ができるものをご提示いただければ前売り料金となります。
※障害者手帳をご持参の一般の方はご本人と同伴者1名様まで前売り料金となります。

主催:ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)
協賛:株式会社ミウラ
協力:ギャラリーかわにし、ギャラリーリブ・アート、
Gallery+Cafe 木星舎

後援:愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、南海放送、
テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛
作品 / 上:野口憲一《原風景》(部分) 2015年
/ 中:近藤英樹《発芽/森の遠近森》(部分) 2017年
/ 下:大場咲子《my cup my chair my friends》(部分) 2019年

MIURART VILLAGE
MIURART

野口憲一

Kenichi Noguchi

近藤英樹

Hideki Kondo

大場咲子

Sakiko Oba

Up And Coming展Ⅱ

輝け！ えひめの挑戦者たち



《parade》2013年



大場咲子

Sakiko Oba

アニミズム的な観念がベースとなる氏の作品は、自然現象や異界に対する憧れや畏怖を喚起させ、見るものをその世界へ誘い込みます。張子作品「INOAMI 猪鹿蝶」は、愛らしいフォルムと緻密な銅版画のシュールなギャップが魅力です。オリエンタルな情緒漂う独自の世界観が、平面や立体など様々なかたちで果敢に表現されています。

- 1990年 愛媛県西条市に生まれる
- 2012年 第37回 全国大学版画展(東京・町田市立国際版画美術館)「美術館収蔵賞」受賞
Creative Spiral Festival 2012(東京造形大学)
PROOF展(東京/神田・文房堂ギャラリー)
第89回 春陽展(東京・国立新美術館)版画部門入選
- 2013年 第38回 全国大学版画展(東京・町田市立国際版画美術館)「美術館収蔵賞」受賞
Creative Spiral Festival 2013(東京造形大学)
第7回 大学版画展受賞者展(東京/神田・文房堂ギャラリー)
PROOF展(東京/神田・文房堂ギャラリー)
2013年度 ZOKEI展(東京造形大学卒業制作展)「ZOKEI賞」受賞
- 2014年 東京造形大学卒業
第39回 全国大学版画展(東京・町田市立国際版画美術館)「美術館収蔵賞」受賞
第82回 版画協会展(東京都美術館)「新人賞」受賞
第4回居室版画展(中国・生態創意国際会展センター)
- 2015年 第82回 版画協会受賞者展(東京・シロタ画廊)
時間的敬意展(中国/上海・japm)
装幀画展vol.3(東京・PALETTE GALLERY麻布十番)
- 2016年 東京藝術大学大学院修了
第62回 東京藝術大学卒業修了作品展(東京・大学美術館)
郵便局 ふるさと小包 2016年干支色紙 原画担当
紙アート展(東京・銀座三越画廊)
春画展(アメリカ/ロサンゼルス・George Billis Gallery)
Fable of the Forest 2016(千葉・木内ギャラリー)
アート アート アート(愛知・名古屋松坂屋)
紙々のアート展(東京・伊勢丹新宿店)
MITSUKOSHIX東京藝術大学 夏の芸術祭(東京・日本橋三越本店)
- 2017年 大場咲子展(東京・日本橋三越本店)
- 2018年 the gift展(東京・不忍画廊)
干支彫刻によるHappy New Year展(東京・日本橋三越本店)
犬か犬じゃないか展(東京・八犬堂)
大場咲子展(東京・日本橋三越本店)

【作品収蔵】 町田市立国際版画美術館(東京)



《INOAMI 猪鹿蝶》2019年



《BOTAINU 輪廻転生》2016年



《my cup my chair my friends》2019年

このたび、ミウラート・ヴィレッジでは「Up And Coming展～輝け！えひめの挑戦者たちⅡ」を開催いたします。

多くの芸術家は画廊での個展などを通じて知名度を上げ、世に羽ばたいていきます。「将来有望な」という意味を持つ「Up And Coming」展では、芸術家たちと交流し、愛媛の美術事情を日々追っておられる画廊による推薦のもと、前途有望な作家をご紹介します。愛媛県は著名な芸術家を多数輩出しておりますが、今現在も美術界に果敢に挑む芸術家が活動しています。本展では、県内出身の今注目すべき作家を継続してご紹介することで愛媛県の芸術の発展の一助となることを目指します。昨年当館初めての試みとして開催し、ご好評をいただきました企画展の第2回目となります。ぜひご期待ください。

近藤英樹

Hideki Kondo



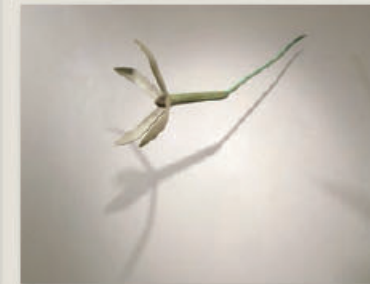
久万高原町の園芸農家に育った氏は、自然の息吹と共に清澄な感性を磨いていきました。氏の作品は植物の芽吹き、営み、水、山、空などを独自の目線で大きく描き、平面や立体で表現しています。作品のつくる静かな空間は、みるものに日常に潜む存在の魅力を気付かせます。物言わぬ気配たちの織りなす不思議な空間をご体感ください。



《発芽/森の遠近》2015年



《森の遠近》2017年



《森の遠近》2016年

- 1977年 愛媛県久万高原町に生まれる
- 2002年 武蔵野美術大学大学院美術専攻版画コース修了
- 2003年～04年 ハーグ王立美術アカデミーに研修生として在籍
- 2004年 SENSU(扇子)展(オランダ・Beekestijn Museum)
Japanese Modern Printmaking: 日本の現代版画(オランダ・Grafisch Atelier Utrecht)
lelecleprints04(スイス)入選
- 2005年 face of water(オランダ・Schreuder&Kraan)
土佐和紙アートプロジェクト「紙のゆく先」展(高知・いの町紙の博物館)
アートスタジオ五日市版画展(あきる野市版画レジデンス事業 招聘)
- 2006年 Grafiek Manifestatie(オランダ・Werfkade16)
- 2007年 近藤英樹版画展(愛媛・ギャラリーリブ・アート)、(東京/銀座・Space Kobo & Tomo)
- 2008年 近藤英樹版画展(東京/神田gallery 福果)
- 2009年 発芽/再生の種(愛媛・ギャラリーリブ・アート)
「渡部家住宅その光と記憶」第3期 賛助出品(愛媛・重要文化財渡部家住宅)
- 2010年 発芽/再生の種(東京/銀座・藝房)
ミルコカラハジマル～自然との対話(愛媛・愛媛県美術館)
版画の色ーリトグラフ(東京/神田・文房堂ギャラリー)
- 2011年 種子の記憶(愛媛・ギャラリーリブ・アート)
- 2012年 種子の記憶(東京/銀座・藝房)
- 2013年 発芽/種子の記憶(長野・アートプロジェクト沙庭)
ムサビ通信版画コース スタッフ展(東京/神田・文房堂ギャラリー)
町田ゆかりの作家たち～born after 1970(東京・町田市立国際版画美術館)
- 2014年 発芽/秘密の森(東京/銀座・藝房)、(愛媛・ギャラリーリブ・アート)
prism print international exhibition(イタリア/ミラノ・Spazio Ostrakon)
Points of View -Six Lithographer from Tokyo(セルビア共和国/ベオグラード・Prodajna galerija Beograd)
美術館に行こう～ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方(愛媛・愛媛県美術館)
- 2015年 発芽/森の遠近(東京/銀座・藝房)
Distinct Impressions - Prism 5 London(イギリス/ロンドン・The Embassy Tea Gallery)
ふりずむ展(東京/銀座・ギャラリーゴトウ)
- 2016年 発芽/森の遠近(長野・アートプロジェクト沙庭)
渡部家住宅その光と記憶:再び(愛媛・重要文化財渡部家住宅)
- 2017年 発芽/森の遠近(愛媛・ギャラリーリブ・アート)

東京造形大学・武蔵野美術大学:非常勤講師 他、ワークショップ講師等多数

【作品収蔵】 町田国際版画美術館/ヨルダン国立美術館/あきる野市/愛媛県美術館



《発芽/森の遠近森》2017年